

ONESOURCE Export Management

輸出管理

複雑化する取引環境を勝ち抜くための競争優位性を強化

刻々と変化する出荷環境のもと、多くの輸出プロフェッショナルたちが、リスクを排除し、徹底したコンプライアンスを実現する有効な輸出プロセスの確立に苦慮しています。ONESOURCE Export Managementソリューションは、受注から混載、インボイス、税関申告まで輸出業務の全プロセスを正確に追跡して、輸出全行程の効率的な管理とコンプライアンス要件への適合を同時に実現します。



課題

輸出管理をめぐる複雑な課題

海外取引による収益の向上を目指し、多くの企業が世界の多様な地域へ積極的に製品を出荷しています。こうした輸出業務に求められるのは、通関、スクリーニング、書類作成をはじめ断片化した多様なプロセスを一体化して業務効率を高める取り組みです。それには段階的かつ複雑な作業を続ける一方で、プロセスのどこにもエラーがなく透明性が確保され、各国政府が定める無数の規制要件に準拠していることを常に確認することが必要です。

さらに正確かつ一貫した情報を、規制当局と顧客の双方に継続的に報告しつづけることも不可欠です。しかし輸出先となる多様な国々の行政・通関当局が定める規制要件は頻繁に変更され、最新の情報にもとづく報告が難しい状況となっています。



ソリューション

世界中の輸出規制に準拠

ONESOURCE Export Managementソリューションを導入するとコンプライアンス違反のリスクの低減だけでなく、規制当局からのコンプライアンス遵守効率も向上します。関税率表、スケジュールB、ADD/CVD、OGAなどのグローバルな規制貿易データを管理できます。



導入メリット

- 通関の遅延を防げます。
- エラーを減らせます。
- マニュアルプロセスの自動化で業務の生産性を向上させます。
- 輸出業務の全ステージで正確な情報を入手しやすくなります。
- データ統合した安全なコンプライアンス管理アプローチを策定できます。
- 貿易業務に必要な膨大な書類を徹底管理できます。



特徴

ONESOURCE Export Managementソリューションの特徴

業務プロセスを効率的に管理

- インボイスのデータを活用して、多様なレベルの梱包プロセスを自動化できます。
- 輸出業務の全プロセスをめぐり、集中管理のデータベースとオンデマンドで精度の高い情報にアクセスできます。
- 出荷、通関の手続きおよび船荷証券、製品の品目分類、航空貨物運送状、陸上運送書類をはじめ多様な貿易書類の作成プロセスを徹底管理できます。
- 様々な国や目的地の事情に合わせ、個々の輸出管理プロセスを合理化できます。

法令の徹底遵守を実現

- 既存のERPシステムと一体化することにより、エンドツーエンドの輸出コンプライアンス管理が可能になります。
- 最新のライセンス要件や、輸出およびライセンス料をめぐる規制情報の追跡を自動で行えます。

業務に支障なくリスクを軽減

- 30万社を超える国際的な取引禁止企業リストに照らした出荷貨物のスクリーニングにより、誤って禁止国へ出荷するトラブルを回避できます。
- 通商禁止令、制裁措置、ライセンス要件などのモニタリングを通して、輸出業務に関する意思決定をめぐるリスクを軽減し、業務パフォーマンスを向上できます。
- 標準ルール以外に、企業特有の要件に合わせてカスタマイズしたルールを適用し、エラー処理を自動化できます。
- 輸出/輸入先の国を指定して必要な書類を作成できます。

お問い合わせ

☎ 03-4520-1350 ✉ marketingjp@tr.com

トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターはビジネスに有効な情報を”活用”できる形でお届けするリーディング企業です。法律xテクノロジー、税務・会計、輸出入管理、FTA、コンプライアンス管理業務に携わる専門家のため、世界で最もグローバルなメディアサービスであるロイターの情報と組み合わせ、専門性の高い情報をご提供しています。

詳しい情報は、thomsonreuters.jpをご覧ください。